**全国劇場・音楽堂等職員アートマネジメント研修会**

WS1

**受講アンケート**

**モデレーター ： 柴田 英杞 氏**

WS1 「地域社会の中で息づく劇場・音楽堂を考える－我が国の文化政策、劇場法、劇場法にかかる指針等を劇場経営にどう活かせるか?－」

**プログラムごとに受講アンケートの内容が異なります**

**講座名を今一度ご確認ください**

|  |  |
| --- | --- |
| **フリガナ****氏　　名** |  |
| **所　　属** |  |
| **部　　署** |  | **役　職** |  |
| **劇場・音楽堂等に所属している場合** | **施設名：** |
| **年齢** | **歳** | **性別** | [ ] **女性　／**[ ] **男性　／**[ ] **回答せず** |
| **劇場・音楽堂等****ほか関連業務の****キャリア年数** | **年**※民間でフリープロデューサーの経験がある場合など、劇場・音楽堂等以外での経験年数も含めてください。 |
| **職務内容** | [ ]  **管理運営**[ ]  **事業企画**[ ]  **舞台技術**[ ]  **その他（　　　　　　　　　　）** |
| **主な活動歴** | 記載例： \*\*\*\*年\*\*月から\*\*月　事業企画　●●劇場プロデュース公演「〇〇〇〇〇」　制作担当\*\*\*\*年\*\*月から\*\*月　管理運営　施設利用の統括 |
|  |
|  |
| **参加動機（300字以内）** |
|  |
| **希望するワークショップグループを第3候補まで選んでください。また、選択理由を簡単に記載してください。****※参加者の問題意識から、テーマを変更する場合があります。ご了承ください。** |
| 1. 劇場法と指針を改訂するとしたら?　-　時代の変化に対応した劇場と指針を考える　–
2. 第2期文化芸術推進基本計画に必要な要素とは? –　政策と創造現場の乖離や不具合を解消する　–
3. ロジックモデルを使って事業が目的化しない企画を考えてみよう! – ミッションの再定義とアウトカムの発現　-
4. 社会的課題の解決に向けて劇場・音楽堂にできることは何か?

第一候補　　グループ(　　)　選択理由第二候補　　グループ(　　)　選択理由第三候補　　グループ(　　)　選択理由 |
| **過去に、劇場法、指針、文化芸術推進基本計画について、学ぶ機会はありましたか。** |
| どちらかに〇をつけて下さい。　　ある　・　ない「ある」を選択した方は、どのような機会で学びましたか。 |
| **本研修でどのようなことを学びたいですか。(300字以内)** |
|  |
| **日常業務や全般的な活動で抱えている悩みはありますか。(300字以内)** |
|  |
| **劇場運営で顕在化している問題や、潜在的な課題はありますか。(300字以内)** |
|  |
| **将来どのような劇場人材を目指したいですか。(300字以内)** |
|  |

※ご記入いただいた内容は、本事業運営のために活用するもので、この目的以外で使用いたしません。

※年齢・性別は、グループ分け等の基礎資料としてお伺いするものです。ご了承ください。